

12月定例会は7日～22日の16日間の会期で開かれ、条例案・各会計補正予算案などが上程され、議決されました。主な案件は次のとおりです。

市道路線（伊予西条駅自由通路南北線）の認定について

JR鉄道敷地を南北に立体交差とする自転車歩行者専用道路を整備し市道認定することにより、伊予西条駅周辺の交通結節性向上と、中心市街地との回遊性確保による地域全体の活性化に寄与するもの。
西条市手数料条例の一部を改正する条例について

「地方公共団体の手数料の標準に関する政令」の一部が改正されたことに伴い、特定屋外タンク貯蔵所等の設置等許可、完成検査前検査および保安検査の審査に係る手数料の額を引き下げるもの。
西条市火災予防条例の一部を改正する条例について

「住宅用防災機器の設置及び維持に関する条例の制定に関する基準を定める省令」の一部改正に伴い、住宅用防災警報器等の設置の免除に係る規定の整備を行うもので、複合型居住施設用自動火災報知

設備を設置した場合には、当該設備の有効範囲内の住宅部分について、住宅用防災警報器等を設置しないことができることとするもの。

一般会計（第6回）

○補正額 1億7866万円

補正後の予算額

402億7651万円

主な事業は次のとおりです。

【農業の振興】

○中山間地域等直接支払事業 3353万円

○農地利用集積事業 560万円

【保健・医療の充実】

○インフルエンザワクチン接種事業 1052万円

【福祉の充実】

○生活保護援助事業 1億338万円

【安全・安心の確保】

○市営住宅鍵取替事業 420万円

【地域情報化の推進】

○地上デジタル放送共聴施設整備事業 707万円

国民健康保険特別会計

○補正額 3億4516万円

補正後の予算額

127億8325万円

介護保険特別会計

○補正額 3457万円

○補正後の予算額 99億2770万円

簡易水道事業特別会計

○補正額 △47万円

補正後の予算額

1億3996万円

公共下水道事業特別会計

○補正額 △1196万円

補正後の予算額

39億257万円

ひうち地域振興整備事業特別会計

○補正額 △10万円

補正後の予算額

2億145万円

小松地域交流事業特別会計

○補正額 △61万円

補正後の予算額

2億4131万円

後期高齢者医療保険特別会計

○補正額 △312万円

補正後の予算額

12億7576万円

※「△」は減額を意味します。

人事案件14件に同意

12月定例会最終日の22日に人事案件が同意されました。

教育委員会委員

○年森恭子氏（下島山甲）

平成15年4月から3年間西条市PTA連合会副会長、愛媛県高等学校PTA連合会女性委員会副委員長などの要職を歴任。現在は日本野菜ソムリエ協会公認のベジフルコミユニティえひめ西条支部長。

公平委員会委員

○戸田裕喜氏（小松町新屋敷）

昭和35年10月に小松町役場に入職、以来、教育委員会事務局長、議会事務局長、監査委員などの要職を歴任。

固定資産評価審査委員会委員

○高橋伸行氏（小松町新屋敷）

昭和42年10月に小松町役場に入職、以来、議会事務局長などの要職を歴任。

西山真晴氏（福武甲）

昭和42年11月に西条市役所に入職、以来、建設部長などの要職を歴任。

武田吉雄氏（三芳）

昭和42年4月に武田酒造株

式会社に入社、現在は同社代表取締役。

○関野邦夫氏（丹原町田野上方）

昭和51年4月に株式会社越智製造所に入社、現在は越智機械工業株式会社代表取締役社長、周桑商工会会長、西条西倫理法人会会長。

職員懲戒審査委員会委員

学識経験者から渡邊勝司氏、菅野仁美氏、高田正敏氏を、市職員から高橋貴晴氏、伊藤富士夫氏を任命することが同意されました。

西条市壬生川財産区管理委員

任期（4年）の満了する壬生川財産区管理委員7名を、引き続き同委員として任命することが同意されました。

同意された委員（敬称略）

野島武司（壬生川）

矢野彬彦（壬生川）

高橋 豊（壬生川）

古田 正（壬生川）

日和佐啓介（壬生川）

山内 勇（壬生川）

越智廣勝（壬生川）

（任期は、平成22年12月25日～平成26年12月24日）

